

# 令和8年度東京消防庁職員経験者採用選考案内

- ・ 経験者採用選考は、民間企業等での多様な職務経験や専門性を有する方々が、幅広く受験可能な採用選考で、令和8年度から年2回採用選考を行います（事務職種は2回目のみ）。
- ・ 第1次選考の適性検査（SPI3-U）は、公務員試験のための特別な準備を必要とせず、全国どこからでも希望する日時を選んで受検が可能です。
- ・ 建築士や電気主任技術者など、採用職種に活用できる資格を取得している場合は評定対象となります（事務職種以外）。なお、評定対象となる資格を所持していない場合でも受験可能です。

## 1 採用職種、職務内容及び職級

### (1) 職種

採用職種	主な職務内容の例
事務 (2回目のみ)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施策の企画、立案及び執行</li><li>・ 都民生活の安全確保及び建物の安全対策指導</li><li>・ 職員の福利厚生に関する業務</li></ul>
土木	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 防火水槽の新設、撤去工事等にかかる設計、現場監理業務</li><li>・ 庁内施設の保全にかかる設計、現場監理業務</li><li>・ 危険物屋外タンク貯蔵所に関する運用基準の策定</li></ul>
建築	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築物に関する法令及び技術基準指導</li><li>・ 庁内施設の建築計画等に関する業務</li><li>・ 危険物貯蔵タンク等の構造に関する検討や運用基準の策定</li></ul>
電気	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 電気設備、器具に関する法令及び技術基準指導</li><li>・ 危険物施設等における規制についての運用方法整備</li><li>・ 電気火災等における原因究明</li></ul>
機械	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 消防車両等の製作にかかる仕様検討や監督業務</li><li>・ 庁内施設の新築工事にかかる機械設備の設計、現場監理業務</li><li>・ 消防車両等の点検整備にかかる技術指導</li></ul>

### (2) 職級

主事級職又は主任級職（受験資格を満たす場合は併願可）

## 2 選考日程

試験区分	経験者採用1回目	経験者採用2回目
申込期間	2月16日（月）午前10時00分から 3月27日（金）午後5時00分まで	7月27日（月）午前10時00分から 8月28日（金）午後5時00分まで
適性検査受験 可能期間	4月3日（金）から4月23日（木） までの間で受験者が選択する1日	9月1日（火）から9月15日（火） までの間で受験者が選択する1日
第1次選考 合格発表日	5月8日（金）	10月2日（金）
第2次選考	5月22日（金）	10月9日（金）
最終合格発表日	6月1日（月）	10月21日（水）

### 3 採用日及び採用予定人数

(1) 採用日

原則として令和9年4月1日以降となりますが、欠員に応じて令和8年度中の採用になることがあります。

(2) 採用予定人員

若干名

### 4 受験資格

次の(1)から(5)までの要件を全て満たす人

(1) 1965年4月2日以降に生まれた人

(2) 日本国籍を有する人

(3) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人

(4) 申込日現在、東京都職員（教育公務員、任期付職員、特別職非常勤職員、会計年度任用職員及び臨時的任用職員を除く）でない人

(5) 民間企業等における職務経験年数が別表に記載の学歴区分に応じた年数以上ある人

※ 職務経験年数は、会社員、自営業者等として6か月以上継続して就業した期間が該当します。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一方のみの職歴に限ります。

※ 申込内容に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。

別表 学歴区分に応じた民間企業、自治体等における実務経験（基準日：採用予定月の前月末日）

学歴区分	必要な職務経験年数			
	主事級職		主任級職	
	事務	土木 建築 機械 電気	事務	土木 建築 機械 電気
・ 大学院博士課程 ・ 修士課程（標準修業年限2年以上）の修了	2年以上	2年以上	5年以上	
・ 大学（4年制の大学）の卒業	4年以上	2年以上	7年以上	
・ 短期大学（2年制の短期大学）の卒業 ・ 高等専門学校卒業 ・ 専修学校（修業年限2年の専門課程で年間授業数680時間以上のものに限る。）の卒業 ・ 各種学校（「高等学校3年制卒業」を入学資格とする修業年限2年以上の課程のものに限る。）の卒業	6年以上	4年以上	9年以上	
・ 高等学校卒業	8年以上	6年以上	11年以上	
・ 中学校卒業	11年以上	9年以上	14年以上	

## 5 申込み方法

申込はこちら 	ホームページアドレス <a href="https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/bsy/index.html">https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/bsy/index.html</a>
東京消防庁ホームページの「採用案内」から「採用試験インターネット申込み」へアクセスし、利用上の注意事項等をよく確認の上、申込期間内に画面の指示に従って申込みをしてください。	

## 6 選考方法

### (1) 第1次選考

科目	実施方法
書類選考	エントリーシートの審査を行います。
適性検査	SPI3-U（テストセンター方式）により実施します。 検査の概要や受検方法は採用情報サイトをご確認ください。

### (2) 第2次選考

科目	実施方法	
口述試験	同日に2回個人面接を行います。	
資格の評定 (事務職種以外)	エントリーシート作成時に申請した資格を確認しますので、資格を証明する書類のコピーを持参してください（事務職種以外）。申請できる資格の例は下表のとおりです。 詳細はお問い合わせください。 <table border="1" data-bbox="486 1167 1383 1256"><tr><td>建築士、技術士、土木施工管理技士、測量士、電気主任技術者、宅地建物取引士、その他職務遂行に有用な資格</td></tr></table>	建築士、技術士、土木施工管理技士、測量士、電気主任技術者、宅地建物取引士、その他職務遂行に有用な資格
建築士、技術士、土木施工管理技士、測量士、電気主任技術者、宅地建物取引士、その他職務遂行に有用な資格		

## 7 合格発表

- 合格者の受験番号を東京消防庁ホームページに掲載します。
- 合否通知を採用情報サイトのマイページに掲載します。

## 8 主な勤務条件

### (1) 勤務時間

原則、週38時間45分、1日7時間45分勤務

### (2) 休日及び休暇

休日は、原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始です。休暇は、年次有給休暇、夏季休暇等があります。

### (3) 給与

初任給	主事級職採用	約 310,900 円
	主任級職採用	約 336,300 円

ア この初任給は、4年生大学卒業後、民間企業等で主事級職は4年、主任級職は7年の経験があり、令和8年1月1日現在の給料月額に地域手当を加えたものです。

なお、給与改定があった場合は、その定めるところによります。

イ 上記のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当、超過勤務手当等の手当制度があります。

ウ 学歴、職歴等に応じて、一定の基準により加算される場合があります。

エ 60歳を超える職員は、適用される給料表の級・号給の給与月額の7割の額となります。

(4) その他

東京都職員共済組合へ加入し、健康保険や厚生年金保険、福利厚生等が適用されます。

**9 問合せ先**

東京消防庁人事部人事課採用係

〒100-8119 東京都千代田区大手町1-3-5

代 表 電 話 03-3212-2111 内線3165～3170

採用フリーダイヤル 0120-119-882

ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>

※ 平日の8:30から17:15までにお問合せください。